

岐阜高専「F D講演会」を開催

岐阜高専は、8月26日（月）に同校多目的ホールにおいて「平成25年度F D講演会」を開催し、約80名の教職員が出席した。

本講演会は、高専・両技科大間教員人事交流制度に基づき、他の高専あるいは技科大に派遣された教員の派遣体験を発表する機会を設け、この発表の機会を通じて、貴重な体験を教員間で共有することにより、当該制度の有機的な効果の向上を図ることを目的としている。

今年度は、平成19・20年度の2年間に亘り、石川工業高等専門学校に赴任した環境都市工学科廣瀬康之准教授により「石川高専におけるG P事業」と題して、交流期間に獲得した学生支援G P活動推進の体験報告があり、現在も石川高専との交流、情報交換が行われているなど、人事交流が有意義であったことが確認され、今後の人事交流の推進に大きく寄与するよい機会となった。



講演終了後、質疑に答える廣瀬准教授